

# 匠の街春日部かわら版

発行 ㈱コーワ  
編集 共栄大学発ベンチャー  
㈱かわら版



## 「ぶらり散歩」-28- 紫陽花祭り散歩 ~権現道公園と騎西城~

ヨーロッパで「東洋のパン」  
とも呼ばれるアシサイ。ア  
シサイは日本を原産地とす  
るアシサイ科アシサイ属の  
落葉低木です。集まるを意  
味する「集(あ)い」と藍色を  
意味する「青(あ)い」とを  
合わせた「集(あ)い(あ)い」を  
い「が由来となしてアシサイ  
と名づけられたようです。  
今回は「幸手あじさいまつり」  
をぶらり散歩してきました。  
梅雨の権現堂が紫陽花で鮮  
やかに色づいていました。6  
月から7月にかけて権現堂  
公園を会場に開催している  
「幸手あじさいまつり」は、今  
年で22回目となり、年毎に花  
の見応えが増しています。1  
万株の紫陽花が、6月の権現  
堂堤を色づかせていました。  
華やかな桜とは違った美し  
さで、雨の中にしっとりと呼  
く紫陽花の風情に惹かれて  
多くの人が集まっています。  
桜の季節には、有料の駐車場  
は、無料開放されています。

「第22回 幸手あじさいまつり」  
期間 6月23日(日)まで  
場所 幸手権現堂桜堤  
入園料 無料  
駐車場 8時30分~19時 無料  
※あじさいまつり期間中は、堤中央  
付近の「峠の茶屋」が、飲み物や峠の  
茶屋自家製のパン、幸手市の物産な  
どの販売を行っています。まつり  
イベントが終わりつつも、しばらく紫  
陽花が楽しめます。



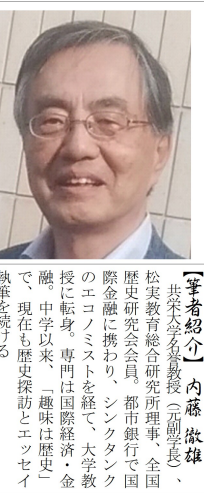
公園、騎西城(騎西文化学習センター)  
を結び、約1500メートルの遊歩  
道「ぶらりあじさいの道」では、例年  
6月中旬から下旬にかけて見頃を  
迎えます。今年は約1万本の紫陽花  
が見られました。  
今年は6月9日(日曜日)にイベン  
トが開催されました。玉敷公園では、  
人力車の乗車体験が行われ、スタン  
プラリーなどのイベントも開催され  
ました。騎西城(騎西文化学習セン  
ター)では、福引き抽選会や物産販  
売などが行われ賑わっていました。  
騎西城の無料駐車場を城をバックに  
アシサイの撮影、総合公園駐車場や  
玉敷公園駐車場からもぶらりと紫  
陽花散歩ができます。  
ところで、現在騎西城として知ら  
れる天守風の建物は、1974年に  
建設された模擬天守で、郷土資料展  
示室となっています。実際の騎西城  
は平城であり、そもそも天守は存在  
しなかったため、歴史上の騎西城が  
この形状をしていたわけではない  
ようです。実態は「城下町騎西」のイ  
メージを定着させる目的のもと、天  
守風の形状を想像してつくられた  
天守です。  
1300年頃からの資料が存在する



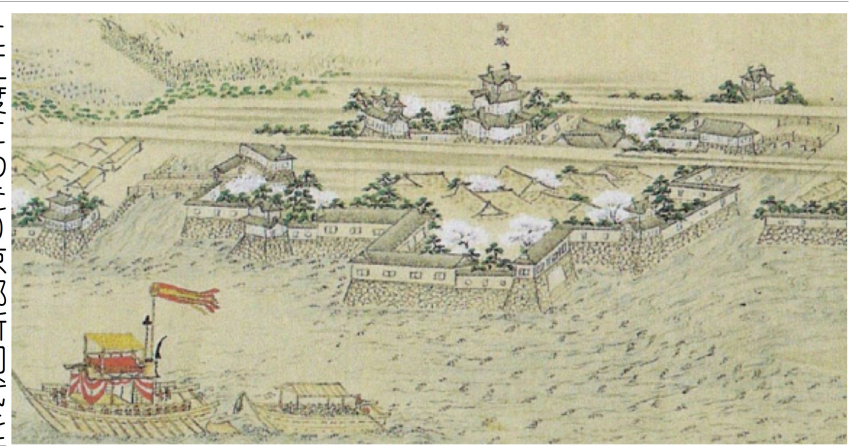
騎西城では、15、16世紀頃使われた  
瀬戸焼・美濃焼の天目茶碗が城郭部  
や武家屋敷の発掘調査で多数見つ  
かり、武士たちが風流な遊芸や茶の  
湯を盛んに行っていたようです。  
本場の城は、上杉氏配下となってい  
た太田氏によって築城されたとい  
う説があります。城の名前は根古屋  
城、「山根城」とも呼ばれていたよ  
うです。行田の「のぼうの城」との関  
りもあり歴史を感じながら、水田の  
中を歩く騎西のアシサイロードは、  
まだまだ楽しめます。快晴時より  
小雨が似合う紫陽花でした。  
(かわら版編集室 海老原)

「歴史を歩く」第一四一話  
吉野の水城、小浜城  
日本の城郭は防衛や統治の拠  
点として建立されましたが、そ  
の優雅な美しさに特徴があり、  
多くの城郭愛好家を魅了してい  
ます。  
先月号では琵琶湖畔に築城さ  
れた水城、膳所(せせ)城を紹  
介しましたが、今回は若狭の水  
城、小浜城を採り上げました。  
私事ながら若狭小浜(福井県)は  
先祖墳墓の地で、私が七歳まで  
育った懐かしい故郷です。小浜  
市の郷土史家が書かれた「珍し  
い水城の小浜城を想う」と題し  
た小冊子に、小浜城の大変興味  
深い解説が掲載されています。  
小浜城は関ヶ原の戦いの後、若  
狭国主となった京極高次が慶長  
六年(一六〇一)に築城を始め、  
その後四〇余年を経て時の幕府  
大老である酒井忠勝が藩主の時  
に完成しました。小浜湾に注ぐ  
北川と南川に挟まれた中州に築  
城されて、西は海に面し、北・東・  
南の三方は川を取り込んだ幅広  
の堀に囲まれ、まるで水中に浮  
かぶ島のような状態だといえら  
れられています。  
現存する古絵図を見ると、海  
際に石垣が築かれ、狭間のある  
白壁と多くの櫓をめぐらせた城  
壁の奥には三層三階の天守閣が  
屹立しています。おそらく北前  
船等小浜に入港する船から見る  
城の眺めは、絵から抜け出たよ  
うな美しさであったと思われま  
す。小浜城は江戸期を通して幕  
府の要職に任じられた酒井家十  
万三千石の城としてはやや小ぶ  
りながら、まれに見る壮麗な水  
城であったことがわかります。  
しかし、残念なことには、今では  
かつての美しい城のよすがとな  
る遺構は殆ど残されておりませ  
ん。僅かに城地の七分の一程の  
本丸の一部と石垣が残っており、そこ  
には藩祖酒井忠勝をまつる小浜  
神社が建てられています。前掲  
の冊子によれば、小浜城は幕末

この背景には鳥羽伏見の戦い  
(一八六八)まで幕府に忠誠を尽  
くした譜代大名として、過去を  
清算し新政府に忠誠を尽くすと  
いう意味があったものと推測さ  
れます。その後、小浜城は全ての  
建物と大半の城郭が取り壊され、  
内堀も埋められて城地の殆どは  
民間に売却されました。かろ  
うじて残っている天守台に登ると、  
すぐ真下には民家が軒を連ねて  
いるのが現状です。このように明  
治初期に廃城になり現在跡形も  
なくなつた城は、全国に数多く  
ありますが、郷土を愛する地元  
の人々ならずとも大変残念なこ  
とに思われます。



【筆者紹介】内藤 敬雄  
松本大学名誉教授(元副学長、  
歴史教育総合研究所理事、全国  
歴史研究会会長、都市銀行で国  
際金融に携わり、シンクタンク  
のエコノミストを経て、大学教  
授に転身。専門は国際経済・金  
融。中学以来、趣味は歴史で、  
現在も歴史探訪とエッセイ  
執筆を続ける。



海から見た小浜城の絵図

6月号 Vol.306  
2024年6月20日 (水)

発行所: (株) コーワ  
発行者: 広地 進  
制作・編集: (有) かいしゃごっこ  
発行日: 毎月20日発行

# 読者の広場

朝日新聞と森永牛乳を皆様の笑顔のために届ける情報誌

ASA 春日部

〒344-0055  
春日部市八木崎町1-19  
☎0120-86-1637 FAX:048-761-0044  
http://www.asa-kowa.com



コーワ春日部ミルクセンター

TEL:048-753-1800 FAX:048-761-3036

## 漢字ぐるぐるパズル

漢字ぐるぐるパズル◇リストの漢字を白マスに入れて、漢字しりとりを完成させてください。リストに残った四つの漢字でできる熟語が答えです。

正解者の方に抽選でプレゼント致します!  
(希望商品を2つまで書いてください)

- ① 朝日新聞 天声人語書き写しノート 5名様
- ② 森永絹ごし(こ)心(常温保存可) 10名様
- ③ 森永充実野菜(常温保存可)3本 5名様
- ④ 森永まろやか黒酢(黒糖&りんご味)3本 5名様
- ⑤ 森永健康サポート便 量目盛り付オリジナルグラス ※200mlのガラス製グラスです 5名様

リスト  
音学空菜社人芝文流  
屋海機高室食船物流  
園歌気校紙色扇団力  
庄夏感計子上生足裏臨

→真	布			供	部
芸	作	価	気	力	根
	楽	教	外		
		腹	想	内	
野		月			表
	不	是	即		昇
		唱	行		気
工	会		会	行	

難易度 ★★☆☆ (中級)

先月号の答えは『花鳥風月』でした。クイズ応募者43名様で、43名の方が正解でした。

→新	緑	地	帯	番	組	曲	目
故	知	新	天	地	下	街	撃
温	体	旅	行	商	人	路	情
室	団	衝	天	気	文	樹	報
書	船	気	音	雨	学	木	知
凶	形	意	合	会	級	造	器
内	屋	利	便	配	宅	住	用
案	替	代	車	電	面	路	水

花鳥風月

### ☆☆☆「漢字ぐるぐるパズル」クイズ解答応募先☆☆☆

ハガキに「答え」と住所・氏名をご記入の上  
〒344-0055 春日部市八木崎町1-19 (株)コーワ「漢字ぐるぐるパズル」係までコメントを添えてご応募ください。  
6月28日消印有効(当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。)

**現場 一期一会**  
「消滅」に現場の地方がいらだち

新聞社の支局にも地元自治体から広報誌が届きます。宮城県気仙沼市の5月号は、新学期の「学校統合式」を取り上げられました。少子化の影響で今春、六つの小中学校が三つに統合したためです。

少子化は全国の問題です。民間の有識者でつくる人口戦略会議が4月、地方自治体の「持続可能性」を分析した結果を公表しました。全国の自治体のうち4割がいずれ消滅する可能性があるとしてしました。

支局で担当する宮城県北部の3市1町はすべて「消滅可能性自治体」です。それぞれ出産や子育て環境の改善や移住の受け入れなどに力を入れます。ただ、自治体間で出産・子育て世代を奪い合っているようにも見えてしまいます。

島根県の丸山達也知事は記者会見で、この分析を「日本全体の問題を自治体の問題にすりかえている」と批判しました。「市町村単位の問題ではなく、都市部に人が集中していく構造を放置している日本社会の現象だ」と指摘します。

新聞などの報道にも苦言を呈します。「市町村長とか市町村にマル・バツをつけて物事を見るのは正しい見方ではない」

島根は36年前、記者になって初めて赴任した地です。この間も、地方は人口が減り続け、東京の一極集中が進みました。

島根だけではありません。現場の地方は分析にいらだっているようです。

気仙沼市の市長もメッセージで市の人口減対策を示した後で訴えます。

「政府の大胆な地方創生政策の拡大に期待する」



【イラスト:あやか】

### Cooking

#### トマトとベーコンのチーズ焼き

1人分143kcal 塩分1.2g 10分



- 材料(2人分)
- トマト.....1個
  - ベーコン.....2枚
  - ピザ用チーズ.....25g
  - バゲット.....適宜
  - 粗びき黒コショウ.....少々

- 【作り方】
- ① トマトは厚さ1cmの半月切りにする。ベーコンは長さを5等分に切る。
  - ② 耐熱容器に①を交互に並べ、ピザ用チーズをのせる。トースターで7分ほど、チーズに焼き色がつくまで焼く。コショウを振り、あればバケットを添える。

当店ご購入者様へ

便利なWEBサービスを開始しました! WEBからお休みのご連絡や各種お申込みを受付けるサービスを開始しました。24時間365日ご利用いただけます。

【PC/スマホの方】 <https://www.asa-kowa.com>

☆携帯の方はこちら  
【空メール: [y@asa-kowa.com](mailto:y@asa-kowa.com)】

※件名、本文は必要ありません。  
※受信制限をご利用の方は、「asa-kowa.com」からのメールを許可してください。



## お便りコーナー

- ◆政治家は、お金を何に使っているのだろうか。いくら追求されても言わない。つまり、言えないような使い方をしていると思う。こんな政治家へ投票して税金をおさめている私達の将来は暗い。中国やロシアなどせめてきたら、政治家はどんな行動をとるのだろうか。日本の先行きが心配だ。 【大枝 N.Yさん】
- ◆すばらしい自然の美に沢山の勇気を頂き、外向きに明るく元気で日々生活できます。ここに感謝して居ります。毎月頭の体操楽しみに待っています。アリガトウ。 【中央 M.Tさん】
- ◆先日、サボテンの「月下美人」がきれいに咲いた。義母がずっと世話をし、大切に育ててきた花だ。この数年は私が受け継ぎ世話をしている。毎年この時期になると「ほみがくかかな、つぼみがふくらむとききれいに咲くかな」とドキドキしてしまふ。今年も目の覚めるような美しい花を見るのができて本当にうれしい。 【谷原 K.Iさん】
- ◆人生もそんなに長くないので、自分の足で行けるうちにカメラを持って、一人旅をしたいと思ってる。J.M.Sです。実行します!! 【粕壁 H.Sさん】
- ◆河口湖の「コソビ」富士が観光スポットとなり、外国観光客が殺到するために、この対策として黒い幕により見えないようにしたとの報道があります。せっかく遠方から来た観光客を追い返すようで、もっと良い方法がなかったのかなと残念な気持ちです。 【豊町 K.Kさん】
- ◆田植えの終わった田んぼは緑がまぶしく夜になると蛙の合唱が聞こえてきます。のどかなあせ道で10羽の子鴨を運んだ母鴨が、移動していたのは「コソ全盛の頃でした。今年も頑張ってください。親を見たらいいなと思います。 【大沼 M.Iさん】
- ◆大相撲夏場所に行きました。行った日は高安再出場、さらに大関豊昇龍との取組で、みごと勝ち大歓声。見ごたえある幕内対戦を生で見るのは久しぶりだったので、興奮しました。 【大沼 M.Oさん】
- ◆春日部市の高齢者人口は近隣より多い。でも介護保険使っている人は少ない。確かに健康を自指しウォーキングしている人が多いと感じる。師匠と呼びたい人達や杖をついた人もいる。挨拶交換すると気持ち明るくなる。皆さんこれからもよろしくお願ひします。 【大沼 N.Tさん】
- ◆ウィンドシンセサイザー(WS)を始めて2年半が経ち、練習を繰り返している。遅々として上達はすまないが最近好きな曲からポールカールをカッとしてカラオケ用の曲を作り、それをバックにしてWSを吹き録音して楽しんでる。50〜60年前の曲が中心になるが集中している時間が面白い。 【豊町 T.Tさん】
- ◆現場 一期一会の記事のよう約20年前から食事録を書きつけています。ノートは100冊を越えました。6年前から写真もつけています。 【備後西 M.Kさん】
- ◆春日部夢の森公園に行ったらことあります。大分整備され、イベント等も行なわれているようです。県内でも有数の公園になると思います。 【増田新田 H.Sさん】